CASBEE®-建築(新築) 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 |使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要

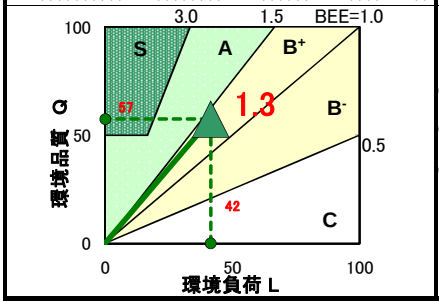
建物名称	(仮称)アーバンパレス照葉	階数	地上20F
建設地	福岡県福岡市東区香椎照葉三丁目	構造	RC造
用途地域	第二種住居地域	平均居住人員	800 人
地域区分	6地域	年間使用時間	7,665 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2020年3月 予定	評価の実施日	2018年4月10日
敷地面積	9,853 ㎡	作成者	尾方勇介
建築面積	4,872 ㎡	確認日	2018年4月11日
延床面積	36,511 ㎡	確認者	久保隆一

1-2 外観

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE =1.3 ★★★☆☆

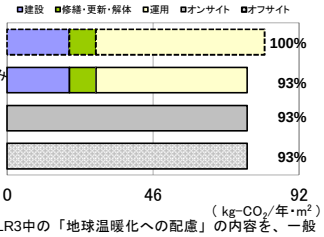
S: ★★★★★ A: ★★★★ B+: ★★★ B-: ★★ C: ★



2-2 ライフサイクルCO2(温暖化影響チャート)

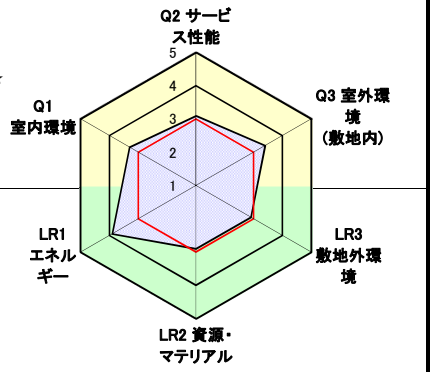
30%: ☆☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆☆☆ 80%: ☆☆☆ 100%: ☆☆ 100%超: ☆

標準計算



このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO2 排出量の目安で示したものです

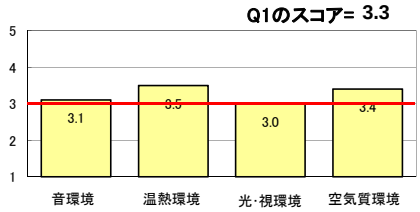
2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



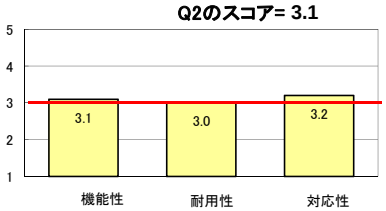
2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 — Q のスコア= 3.2

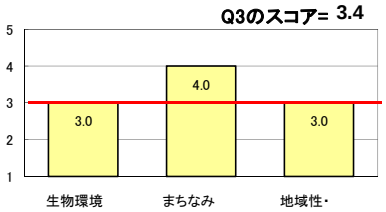
Q1 室内環境 — Q1のスコア= 3.3



Q2 サービス性能 — Q2のスコア= 3.1

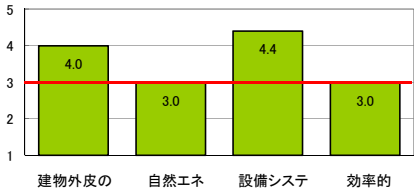


Q3 室外環境(敷地内) — Q3のスコア= 3.4

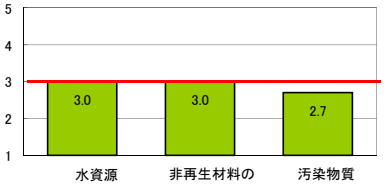


LR 環境負荷低減性 — LR のスコア= 3.3

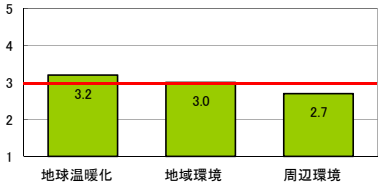
LR1 エネルギー — LR1のスコア= 3.9



LR2 資源・マテリアル — LR2のスコア= 2.9



LR3 敷地外環境 — LR3のスコア=2.9



3 設計上の配慮事項

総合

環境共生都市ともいえるアイランドシティ内において当施設はパブリックスペースの確保、緑化率30%超の敷地内緑化、まちづくり条例誘導基準適合など、環境と人にやさしい施設づくりを目指す。

その他

0

Q1 室内環境

建物は住宅性能評価の断熱性能等級4水準の外皮性能を持つ高水準の環境とし、開口部は複層ガラスを採用している。

Q2 サービス性能

子どもからお年寄りまで全ての人に優しい福祉のまちづくり条例誘導基準相当のバリアフリー性を確保する。

Q3 室外環境(敷地内)

敷地外周部は樹木を配置し、敷地外との緑の繋がりを演出。敷地内部においても、駐車場緑化等を施し暑熱環境に配慮する。

LR1 エネルギー

エネルギー消費量の少ない設備機器の導入を計画。各住戸省エネ断熱等級4以上の性能を確保し建物全体で省エネに努めている。

LR2 資源・マテリアル

節水型トイレを採用し、水資源の削減を行う。また断熱材はノンフロンとする。

LR3 敷地外環境

車の敷地進入動線について、下位道路上で計画する事で周辺の交通負荷軽減に配慮している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency(建築環境総合性能評価システム)
■Q: Quality(建築物の環境品質)、L: Load(建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction(建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency(建築物の環境効率)
■「ライフサイクルCO_2」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
■評価対象のライフサイクルCO2排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される